

広報 ごじょうめ

発行所 秋田県五城市町役場 編集 総務課 電話 (018876) 代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

人口と世帯

世帯数	3,923	世帯
人口	17,939	人
内訳	{ 男 8,675 人	
	{ 女 9,264 人	

住民登録調 (48年2月末現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。

○ 畳と共に60年 ○

栗山民之助さん、73才。五城市町の古川町に生まれる。14才にして家業を継いで60年、きつすいの五城市目子であり、文字どおりはえ抜きの畳さんである。「時代も変わったものだ、私らの仕事は何事も機械でジ〜と片づけるご時勢になり、手による畳づくりはやらなくなりました。畳床(たたみどこ)だって、それを専門に作る店から買ってくるようになったし、畳のへりも、無地から柄ものが多くなり、これも機械で縫ってしまう。でも私しやね、機械が嫌で今でも手縫いですよ。」歯切れのよい言葉がポンポンとび出す。まことにかくしゃくたるものである。

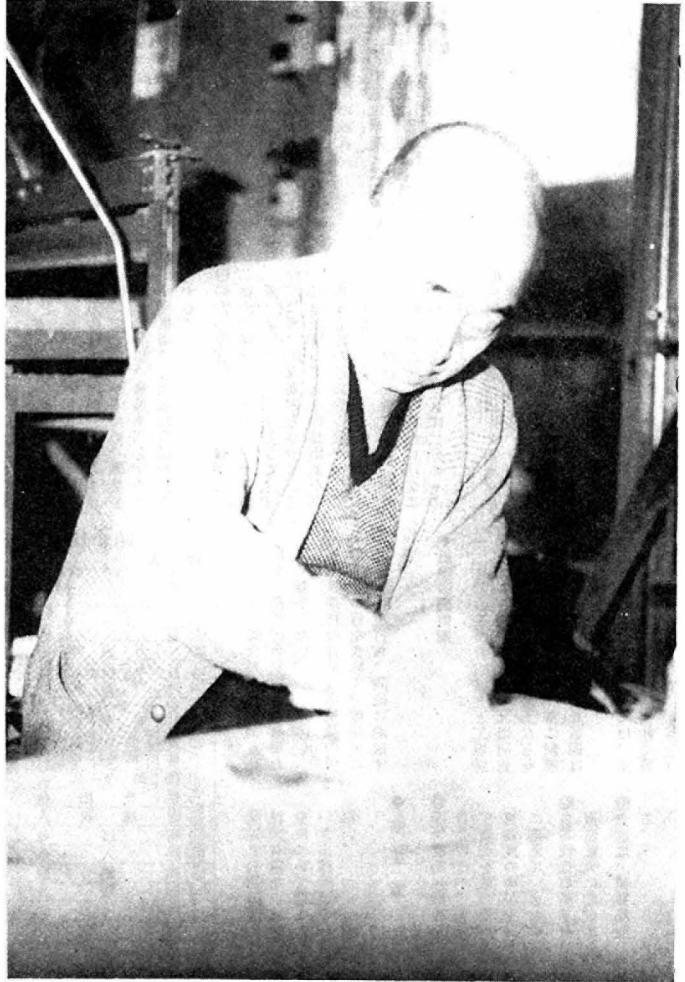
畳の語源は「畳まり」から来た名詞で、ものを重ね積む意味をもっている。畳は寝殿造形式が確立された頃から敷かれるようになった。奈良時代から平安時代にかけて貴人の敷物であった畳が、庶民のものになるまでには長い長い歴史があった。

庶民の敷物は、明治になるまで藁や糶がらを敷いたそうで、全国的に普及したのはほとんど近世で、それまでは上流社会のものであった。真の意味で畳の美しさをみ出したのは、利休にはじまる茶をたしなむ人たちであるといわれるが、敷きつめられた畳表の青さと足への感触、そして、障子紙の白さで日本間の美しさは構成され身心の安らぎをさそう。

栗山さんの語る所「昔は10月から12月までが畳の需用が最も多かった。しかし現在では、年平均して注文があり、得意先も町内主体から、秋田市や仙台市まで広域的になった。これは地元の大工さん達の現場の広がり、ありがたいと思っている。」出稼ぎがこの町の産業の拡張に大きな役割を果しているわけである。

「畳と女房は新しいほどよい。」この諺は、畳も女房も新しいのに替えるというのでなく、畳も女房も大切にして、常に新鮮さを保とうという訓戒なそうである。ちなみに、栗山さんいわく、「畳は新しいほどよく、女房は古いほどよい。」とか。

写真はタタミのへりを手ぬいする栗山さん



この道四十年

五城市第一中学校長

伝来の父祖
職を継ぐ者は
いざ知らず、



父祖 伝来の職を継ぐ者はいざ知らず、

十年の生涯を生きる職業の選択はむずかしい。それがはたして適職であるか否かは第三者の評価にまっすべきだろうが、単なる自己満足でもよい、そこに生き甲斐を感じ任せて満足に近い心境になることができれば、自分にとってよき職業であったと言ひ得るのではないかと考える近ごろである。

一九一四年二月、この世に生をうけ、二十歳にして教壇にたち(旧制中学時代の夢は別であったのだが)爾來四十年、その間本町内六つの学校を遍歴して三十三年、

内校長職十年、この道一筋に歩み続けた教員生活に、今、終止符を打つことになった。来し方をかえり、よくぞ今まで動まってきたと、感正に無量である。

人間もより孤独ではあり得ないし、その文字の示すとおり人間との間にしか力を見られない人間である。

人間ひとりの力の限界など知れたもの、私の長い教員生活は、実は私が努めたものではなくて他人様が助めて下さったものであつた。万人に支えられてきた幸せを思い、一日一日を大切にしながら、さりげなくその日を待ちたいと思う。



三月五城目町議会定例議案

教育福祉優先の予算案

一般会計八億二千三百七拾万円に

前年比二二%の伸び

三月五城目町議会定例会は、去る十二日招集され、昭和四十八年度予算、な

らびに昭和四十七年度補正予算など二十六件の議案を十三日間

にわたって審議することになった。加賀谷町長が三期目の施策構想を明らかにする

町づくりの方向づけが注目される。加賀谷町長は施政説明の冒頭次の四点を柱に町政の推進をはかっていることを強調した。

一、調和のとれた町づくり
二、社会福祉の充実
三、産業基盤の整備
四、教育の振興

加賀谷町長は施政説明の冒頭次の四点を柱に町政の推進をはかっていることを強調した。

三月五城目町議会定例会は、去る十二日招集され、昭和四十八年度予算、な

らびに昭和四十七年度補正予算など二十六件の議案を十三日間

にわたって審議することになった。加賀谷町長が三期目の施策構想を明らかにする

町づくりの方向づけが注目される。加賀谷町長は施政説明の冒頭次の四点を柱に町政の推進をはかっていることを強調した。

一、調和のとれた町づくり
二、社会福祉の充実
三、産業基盤の整備
四、教育の振興

加賀谷町長は施政説明の冒頭次の四点を柱に町政の推進をはかっていることを強調した。

地域の実情に即した広域的な観点から、公共投資の効率化をはかっている。また、公園緑地の拡大

環境美化運動、環境緑化の拡大につとめ、人間尊重の視点から望ましい環境を創造していき

たい。第二福祉の充実について老人福祉については、六十才以上の身体障害老人の医療費を無料化し、家庭奉仕員の活動強化をはかる。

身体障害者については、重度身体障害者に対し、日常生活を容易にするため住宅改善事業に補助するほか、在宅重度身体障害者は医師、看護婦を訪問させて相談に応じていきたい。

また身体障害者の自主、更生を図るため視覚、視覚肢体の巡回相談と家庭奉仕員による活動強化などを図っていききたい。

幼児プールの設置
子ども健康増進と情操を豊かにするため、児童遊園を設置するほか、子ども遊び場設置に補助をしていく。

病気の早期発見、早期治療ならびに予防のため各種検診の徹底に努める。一万人を目標とする四十九年度町民皆検診の指定を受ける準備をする。

町独自の健康大学を開設するほか、野外活動や各種スポーツ行事へ積極的な参加の推奨をはかり、住民が病気になるない学習

第二次林構事業で、本年度は林道二路線整備、入会林野の活用

森林組合の整備の高度化事業、森林総合利用促進事業などに基づき、伐採・間伐に助成する。

五城目森林の育成と冬期間の労働吸収の意を含めて、昨年度に引き続き枝打ち、間伐に助成する。

昨年度から始めた中小企業振興資金のほか、従来からあった木工資金を県の貸付金と合せて融資制度の改善を図り業界の期待に応えていきたい。

各業種毎の展示会、即売会など販路拡大に助成する。

先進地、新製品開発等に助成する。

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

具体的な対策としては、計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

具体的な対策としては、計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

具体的な対策としては、計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

具体的な対策としては、計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

具体的な対策としては、計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

具体的な対策としては、計画的な土地利用と秩序ある開発を確保していき

都市計画画整理事業を推進し

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

(47年度対比)

昭和48年度 一般会計予算 (47年度対比) Table with columns for 区、歳入、昭和48年度、昭和47年度、比較. Includes rows for ①町、②地方譲与税、③自動車取得税交付金、④交通安全対策交付金、⑤交通費、⑥分担金、⑦使用料、⑧国庫支出金、⑨県支出入金、⑩財源、⑪寄附、⑫繰越、⑬繰入、⑭諸予備、⑮歳入合計.

昭和48年度 一般会計支出 Table with columns for 区、歳出、昭和48年度、昭和47年度、比較. Includes rows for ①議費、②総務費、③民生費、④衛生費、⑤労働費、⑥農林水産業費、⑦商工費、⑧土木費、⑨消防費、⑩教育費、⑪災害復旧費、⑫公債償還費、⑬諸予備費、⑭歳出合計.

町づくりの調和を、美しい郷土の自然保護との調和をはかりながらすめ、住みよい環境をつくりあげたい。

昭和四十八年度 米の生産調整目標数量

一、一〇〇トンの配分 昨年比に比べ九一%

県では二月五日、昭和四十八年度の米生産調整目標数量及び政府買入予約中へ限度数量を、各市町村に内示しました。

本町の生産調整目標数量は一、一〇〇トンで、昨年より一、二〇〇トンと比較すると九一%にあたりこれを共済組合の基準取量で面積に換算すると二四四ヘクタールであります。

なお本年の政府買入予約申込限度数量の割当は、七、一〇〇トンで依次に換算すると一八、五〇〇トンとなり、昨年と比較しますと一〇四%になります。

これを推進するため去る三月七日町の米生産調整対策協議会を開催して、推進の方針や、農家割当の方法などについて協議し、目標達成のためお互に努力することを申し合せました。

なお国の生産調整に対する奨励措置はおおむね昨年と同様ですが内容は次のとおりであります。

▽休耕奨励金 昨年と同様調整数量一キロ実行反収による、四十五年度共済実行反収による、三、三、六六〇円ですが、四十六年あるいは四十七年に農協へ寄託休耕してある場合は、この外に寄託奨励金として一〇〇円当り五千円の奨励金が加算されます。

▽集団転作 同一作目で三ヘクタール(但し野菜は二ヘクタール)以上の集団規模をもって転作する

場合十アール当り一万円が加算されます。

▽永年転作 杉などを水田に植付した場合、昨年と同様奨励金は十アール当り一万円ですが、これは五十年年度まで継続して交付されます。なお、この場合右の奨励金の外に別個に県の造林補助金も加算されます。

▽養魚池、農用施設等転換 稲を作付しないで、養魚池や畜舎施設などに転換した場合、十アール当り五千円が加算されます。

▽生産調整協力特別交付金 生産調整数量を目標以上の達成した農家の調整数量に對し、一キロ当り九百六十五銭が奨励金のほかに特別に加算されます。本町の場合平均十アール当り四九五キロとすれば四、七七六円となります。

県の奨励措置

県の生産調整に対する奨励措置を予算案からみますと、昨年集落ごとに目標達成した場合の報償措置はなくなり、かわりに農家の所置減を補充するかわりに農家の転換、恒久転換意味なく水田の積極的な転換を重点的に奨励し、国の奨励金に、県独自の補助金を出して目標達成を呼びかけており、その内容は次のとおりです。

▽恒久転換 (ハウス園芸、果樹、たばこ、養殖など) この場合事業費の一部補助、残りは農業振興資

金(利子三分)二割、近代化資金(利子五分五厘)七割の貸付をします。

▽稲作転換促進事業補助金 農家の集団が十ha以上(山振地域は六ha)の転換作物を植付し、そのうち六割が転換した水田で、農協に委託し、農協から集団が再委託をうけた場合に、その栽培用機械又は施設の導入経費に對して五割を補助し、補助残の融資を行う事業内容です。

▽造林補助金 農家が水田へ造林する場合、生産調整奨励金の外に県独自に、造林のため地ごしらえ苗木及び苗木運搬、植付などの経費に對し四〇%補助します。

町の取り組み方

町でも現下の農業事情を考慮して生産調整による、農家の所得減を少なくするため町独自に普通転作や、土地基盤整備の促進との関連をもたせ、圃場整備の通年施行に補助を出し、国や県の奨励金に上

積みを図ることにして予算審議を願っておりその内容は次の通りであります。

▽転作奨励金 普通転作、集団転作に關係なく転作奨励金として転作した農家に対し、十アール当り二千元の上積みを行います。

▽ほ場整備通年施行奨励金 本町農政の重点施策である土地基盤整備事業推進との関連をはかりながら、生産調整をすすめるため、お、むね一ヘクタール以上の通年施行実施者に対し、国の休耕奨励金が十アール当り四万円に満たない場合四万円までの差額を助成します。

国及び県や町の奨励金の内容は以上のとおりですが、町では各関係機関と協議しながら、三月末日までに目標数量を農家に配分する作業中であり、ただ休耕するのみでは奨励金も少ないので出来るだけ転作をして奨励金の上積を、転作物からの収入をあげるようにして、生産調整の協力を願っております。

第11回 商工業優良従業者表彰者

- ◆工業の部
 - 高橋 愛子 (五城目木工有)
 - 菊地 正雄 (菊地印刷)
 - 猿田 次郎 (菊地酒造店)
 - 利夫 利夫 (菊地酒造店)
 - 池内よし子 (柳原木材K)
 - 尾玉スズエ (晶山製材所)
 - 三浦 三郎 (和田家具店)
 - 伊藤勝左工門 (尾形鉄工所)
 - 石井 一 (宮田木材K)
 - 佐々木秀子 (宮田木材K)
 - 一ノ関隆一 (加賀谷木材K)
 - 金野 三郎 (加賀谷木材K)
 - 渡辺 賢蔵 (加藤製材所)
 - 松田 イサ (五城目木材K)



(50)

自動車の時代

小野 一 二

自動車は県内にはいつた最初は明治四五年、秋田市大町でハイヤ営業を始めた二台といわれる。五城目にはいつたかははららきりしないが、ハイヤーの営業は大正六年頃らしい。秋田市の佐々木自動車商会出張所が新町にあった、一台のT型フォードが車庫でひかっていた。このハイヤー商売は約二年で店じまいしている。悪路と客不足で赤字つづきとなったからである。

次に営業を始めたのは渡辺全之助、宮田礼蔵等がロールクルメント一台を買って開業した五城目自動車商会である。これも客不足のため四月余りでやめている。しかし、町と本線の駅や近郷を結ぶ足の確保はどうしても必要だった。間もなく再開して、中央交通の前身である五城目軌道に営業権共千円で買収されている。

このように経営の苦しかったハイヤー、タクシー等も、昭和になると自動車の時代になった。昭和五年(一九三〇)頃には町内に四業者が入り乱れている。古川町の伊藤自動車商会と玉屋自動車部、長町の田口自動車商会、エビヤ小路の佐々木自動車商会である。

これらの会社は、二台で営業し、伊藤自動車は一日市行、飯塚行の定期を、田口自動車は定期の大久保行を運行していた。軌道会社が買収したハイヤーを走らせたとき一日市で五十銭だったところを、ころまではいかなかった。戦争がそれを許さなかったのである。



農業は「こゝろ」で行くのか。

今年に入ってから、大豆、飼料
穀物、小麦などのねだんが急に高
くなったため、日常の食卓に豆腐
や納豆の姿が薄くなり、飼料の高
値で養鶏、養豚の経営がおびや
かされはじめています。

◎本町の農家構成の実態

本町の農家人口は、昭和四十六
年十月末現在で、九三、四六人で総
人口の五・三％、世帯数が一八
五七戸で、依然一％を占めてい
る経営面積は、依然として一〇ヘクタ
ール前後の農家が多く一〇・九三
戸となっている。この内容からし

◎波及施策の起因と推移

昭和四十三年七月十三日、当時
の西村農林大臣は「総合農政の展
開について」を発表したが、その
中ではじめて剰余米対策として減
反政策にふれた。「緊急に米の生
産調整をはかる」と共に、地域の特
性を生かすについで、需要に見合った

◎春の農作業メモ

今年の春も寒暖の差のある不順
天候が予想されております。春作
業には充分配慮しましょう。

◎減反施策の起因と推移

八三キロの一人一年当りの米消費
量をピークに、年々下降線をたど
り、昭和四十四年度は九六九キロ
の十分から今年には四十分にもな
る予定です。

◎機械移植栽培のポイント

機械移植栽培のポイントは、密
植と初期生育の促進をはかること
です。そのため、稚苗移植で、十
アール当たり箱数を二十箱、一箱当
り播種量二百グラム、二百五十グラ
ム、三〇三、三三三、三三三、三三三
ラム、三三三とすることがあります。
発芽不揃いは株にすぎたが、
塩水選を強めにやり充実した種粒
を播種することが大切です。

消費者教室に学ぶ

久保 一 関 鋭 子



婦人 会の消
費者教
室に参
加して
三年目
になり
ます。

抜い方、家庭医薬品、くらしの中
の洗剤、そして農薬のことなど日
常生活にかかせぬ知識を数多く学
びとりました。

「明るく豊かな家庭をきぎきあげ
るためには家族全員で話し合い常
に健康に気をつけよう」設計をたて
て下さい。」と講師のむすびの言
葉でした。

人生おおよそ七〇年、老後の
長い今日生きがい何かにとめ
なくては、と七〇才の老人、八〇
才の老人をやがて自分のことと考
えてながら現代の变身の早さに少
しでも追いついて行くためにも知
識を身につけ、真実を見ぬける自
主に参加して行きたいと思ってい
ます。

好むと好まざるにかゝらず社
会情勢の変化にとまなない、五城目
町でも機械で田植される面積は昨
年の十分から今年には四十分にもな
る予定です。

消費者は「王様である」とかい
われますが、「主様にお客ぶること
なく、売り手は良心的に、買ひ手
は商品をよく見きわめて、気持の
よい買物が出来るように学習して
おります。

消費者保護の立場から、食品添
加物のことや、包装、量目、最近
PRされている冷凍食品の正しい
使用法を、消費者教育の場から、
また秋田市の主婦の消費者モニ
ターとの対話をして市の行政にま
でメスを入れ、活発に消費者運動
をしていくことも聞きました。

億の資金をかけてオートメーシ
ン化し衛生面の完備されたヤクル
ト工場や、清涼飲料工場を見学し
食品添加物は何かを知らなくて
これら食品の食品に対する認識不
足を反省させられました。

米需給の推移と見通し (表1)

年	需		要		生 産			(参考) 政府古米 在庫(10月末) 千t
	総生産量	1人当り 年	総需要量	1人当り 年	生産量	作付面積 千ha	10a当たり 収量kg	
35	12,858	115.0	12,618	12,539	3,124	401	—	
36	12,419	117.4	13,063	12,138	3,134	387	501	
37	13,009	118.3	13,315	12,762	3,134	407	95	
38	12,812	117.3	13,401	12,529	3,133	400	17	
39	12,584	115.9	13,361	12,362	3,126	396	14	
40	12,409	111.7	12,993	12,181	3,123	390	52	
41	12,745	105.8	12,503	12,526	3,129	400	205	
42	14,453	103.3	12,483	14,257	3,149	453	645	
43	14,419	100.1	12,251	14,223	3,171	449	2,983	
44	14,003	96.9	11,995	13,797	3,173	435	5,544	
45	12,689	—	—	12,528	3,836	442	7,202	
52	11,063	80.3	11,063	10,920	2,273	480	—	

◎農林省「食料需給表」「作物統計」食糧庁資料による。
ただし52年「農業生産の地域指標の試算」による。

うまい米作りは土づくりからと
いわれているように、堆肥の増産
による土づくりは切迫でありま
す。堆肥の運搬風景もあまり見ら
れなくなり、秋のワラ焼風景に交
って来ておりますが、ハーベスタ
ーや自脱コバインによる刈取取
納した圃場で生ワラ施用される場
合は、排水をよくするために畦カ
ル百五十キロ、燻らん六十キロを
散布し深耕すること、又植付後は土
壌が還元過多にならない、又植付
断灌水する。

国民年金

一、保険料納付についてのおねが
い。
昭和四十七年度保険料納付期
限は三月末日までです。納め
忘れておられる方は大至急納め
るようして下さい。

二、昭和四十八年十月大内に法政
正になる予定。四十九年一月実
施予定。驚くほどかわります。
広報の三月一日号をよくごらん
になって下さい。

町産建具展示会

五城目建具協同組合では、町産
建具の優秀さを認識してもらうた
め、来る三月二十四と二十五の両
日、旧五城目町民市場において町
産建具展示会を開催します。
この展示会では建具のほか、組
合員の生産した張天井なども展示
され、即売や今後の予約も受付け
ます。高い技術に加えて現代にマ
ッとした新しいデザインの作品
が展示されますが、主催の建具組
合では、建具関係の方はもちろん
一般の方々も来場の上、作品に対
するご批判をお願いしたいと言っ
ております。

「無灯自転車追放」

自転車には反射テープを

五城目警察管内の自転車の交
通事故は、昨年一年間で四十一件
四十二人の人が死亡または大けが
をしていました。
これら自転車事故の多くは、自
転車の無灯や、自転車に反射器を
つけていなかったことがあげられ
ます。
本年に入ってから、自転車の
人が後部からはねられ、意識不明
の重傷を負う事故が起きています
この事も、自転車の後ろに反射

器や反射テープをつけていたら起
きない事故でなかったかと言われ
ております。
自転車の無灯は、前からの自動
車に危険です。自転車の後側に反
射器や反射テープがついていない
自転車は、自転車の運転者から自転車を
早く発見できません。自転車を
つけてブレーキをかけても避ける
ことができないことが多いので、
ライトのほか、自転車の後側に必
らず反射テープをつけて歩くこと
が、交通事故にあわないようにす
るために大切なことです。
五城目署は、この無灯自転車や
反射テープのない自転車に対し、
強い指導取締りを行なうことにな
っておりますから、反射器や、必
ず反射テープの取り付けが、必要

全県書初展で

五小学校賞受賞

この一月に行われた全県小
学生による書初展で、五城目小は
金賞三四、銀賞三七、銅賞四四、
佳作三八の、入賞率八〇％の大へ
んすばらしい成績で、学校賞を受
賞した。
学校賞は「昨年に続いて二度目
の受賞である。なかでも、六年伊
藤千尋さんは、六年伊藤千尋さん
は部書初展で特別賞、
全県でも金賞、さらに
全県書初展
秋田魁書道
展のいづれ
も最高位と
いうすばら
しい成績を
残している
また、全
県冬休み読
書感想文コ
ンクールで
は、六年の
館岡めぐみ
さんが入選
(全県で五
名)、六年の
伊藤千尋さ
んが佳作)
全県で十四
名、四年の
北林勲君が
佳作(全県
で十五名)
に入賞した

町物価指数の動向

◎ 総 合

総合では前年より4.2%上昇、食料費3.7%、住居費3.1%上昇、光熱費(-)0.8%下落、被服費8.9%、雑費4.1%上昇した。県総合は3.7%で0.5ポイント当町の物価指数が県平均より上まわっている。

◎ 食 料 費

主食はアンパン、食パンの値上がりで0.9%、生鮮魚介は、まぐろ、あじ、かれい、しじみの値上がりで4.7%、塩干魚介では、たらこ45.2%を始め、すめ丸干しいわしの値上がりで11.5%、乳卵では、牛乳、バター、鶏卵の値上がりで7.0%、乾物では、干しわかめ、こんぶの値上がりで12.4%それぞれ上昇したほか、肉類、肉食、調味料、加工食品なども若干値上りした。一方野菜では玉ねぎ、大根、甘しよ、白菜、キャベツなどの値下りで5.0%下落した。特に年末年始をひかえた12月下旬調査時における生鮮魚介の値上りは大きかった。

◎ 住 民 費

住居費は設備修繕で板材、角材が約50%値上がり、又やかん、バケツ等各品目とも少しずつ値上がりした。特に板材、角材などの木材の値上りは住居費上昇の半分をしめている。

◎ 光 熱 費

これは電気、ガス代に変わりなく、その他の光熱で灯油、石炭に値下りがあった。0.8%下落した。

◎ 衣 服 費

衣料では婦人セーター冬物、毛布、子供服、替ズボンなどの値上がり、特に綿製品、ちりめんなどの値上がり10.6%、身の廻り品では野球帽、ネクタイの値上りがで3.9%上昇したため衣服費は8.9%上昇した。

◎ 雑 費

保険医療では診察料、生理用紙綿、理容衛生では入浴料、パーマメント代、理髪料、交通通信では、電報料、郵便料、タクシー代、教育ではPTA会費、授業料、文房具ではクレヨン、絵具、レターペーパー、筆人等が値上りし雑費総合で4.1%上昇している。 45年=100

品 目	本年	前年	の比率%	品 目	本年	前年	の比率%
総合	109.1	104.7	4.2	設備修繕	112.6	105.4	6.8
食料費	109.2	105.3	3.7	水道料	100.0	100.0	0.0
主食	104.9	104.0	0.9	家具什器	98.8	97.8	1.0
その他の食料	110.1	105.6	4.3	光熱費	103.7	104.3	-0.8
生鮮魚介	121.3	115.9	4.7	電気ガス代	100.0	100.0	0.0
塩干魚	127.0	113.9	11.5	その他の光熱	107.0	108.5	-1.4
肉類	105.5	100.6	4.9	衣服費	118.0	108.4	8.9
乳卵	112.6	105.2	7.0	衣料	120.9	109.3	0.6
野菜	92.0	96.8	-5.0	身の廻り品	110.1	106.0	3.9
乾加工食品	117.6	104.6	12.4	雑費	108.5	104.2	4.1
調味料	118.5	115.4	2.7	保健衛生	109.0	100.8	8.1
果物	113.1	108.2	4.5	理容衛生	108.4	102.9	5.3
飲料	104.2	102.6	1.6	交通通信	105.2	102.2	2.9
酒	100.6	96.0	4.8	自動車	101.7	101.4	0.3
飲食	108.1	106.2	1.8	教育	112.9	106.0	6.5
住居費	101.2	101.2	0.0	文化	118.1	105.5	11.9
外出	114.3	103.9	10.0	文芸	113.9	108.9	4.6
家賃	103.5	100.4	3.1	教養	100.0	100.0	0.0
地代	108.4	103.7	4.5	その他の雑費	101.2	100.0	1.2

- 1主 催 五城目町教育委員会
- 2応募対象 町内に住む方であればどなたでも応募できます。
- 3作文のテーマ
 - ①わたしの好きな放送番組
 - ②わが家の放送利用
 - ③夜にたった放送
 - ④放送利用の体験談
 - ⑤学校放送について
 - ⑥放送番組や放送局への要望、意見
 - ⑦その他放送に関するもの
- 4応募方法
 - ①原稿の長さ四百字語原稿用紙で3枚から5枚以内
 - ②原稿には町内、部落名、氏名(全県で五名)、六年の(学年)職業(学校名)を記入すること
 - ③原稿の締め切りは四十八年三月三十日まで
 - ④原稿の送り先は「五城目町公民館」作文募集係まで
- 5表彰 審査の結果、すぐれたものに対して各部門ごとに賞状副賞をおくる。

暮しの案内

15日は(町内)が中心で(部落)が中心で

雪どけ後の町内、部落の側溝、近くの河川、共有施設及び敷地等を一齐に清掃するもの、実施の要領は左記のとおりです。よろしくお願いします。

・実施日時

①町内、部落の総点検を行なうとともに側溝、河川、公園等の清掃

②ごみ類は原則として焼却する等町内、部落において処分してください。

③当日は役場職員を派遣する予定になつております。

ごみ収集日

4月のごみ収集日はつぎのとおりです。

町名	月				
	1回	2回	3回	4回	5回
希望ヶ丘	2	6	11	18	22
田野	2	6	11	18	22
広ヶ野	2	6	11	18	22
今野	2	6	11	18	22
御蔵	2	6	11	18	22
池原	2	6	11	18	22
小川	2	6	11	18	22
新	3	7	12	19	24
一番	3	7	12	19	24
古川	3	7	12	19	24
紀久栄	3	7	12	19	24
中川	3	7	12	19	24
原	3	7	12	19	24
岩	3	7	12	19	24
築地	5	9	15	20	25
畑	5	9	15	20	25
新	5	9	15	20	25
矢場	5	9	15	20	25
仲	4	10	17	21	26
長	4	10	17	21	26
米	4	10	17	21	26
沢	4	10	17	21	26
館	4	10	17	21	26
昭	4	10	17	21	26
内	14	28			
富	14	28			
津	14	28			
馬	13	27			
馬	13	27			
内	13	27			
大	13	27			

明るい生活を送りましょう。

降雨や悪天候の場合、日程に一部変更があると思われますのでよろしくご協力ください。

4月 残飯類収集予定

御蔵町、田野、今野、広ヶ野、希望ヶ丘、小池町、川原町	2・6・11・18
新町、一番町、古川町、館町、岩城町、紀久栄町、中川原	3・7・12・19
畑町、築地町、新畑町、矢場町	5・9・15・20
長町、仲町、米沢町、館町、昭辰町	4・10・17・21

土曜は前述しましたが、テラーロツシャの土は粘土質で雨が降ると、べたべた車や靴につき、まったく歩きにくく、乾くとカンカンに固まります。また赤く、特に肌着類などはすぐ赤くなり、洗滌に手を焼きます。この赤土が井戸などの掘つてみるのとわかるのですがM以上も一様に続いているので驚きます。

驚きます。さて原始林について記してみます。ここは、アマゾンあたりの熱帯性雨林と違い、亜熱帯性の闊葉樹林です。そのビックリする樹木と、そこをくぐり、我々です。一丁した盗刀を持って入ることができず。ただ、グニ、ブヨ、カ、時には毒ヘビもいるようにわが、大の原始林ではありませぬが、いざ木を切り倒して畑を開く。本人の方はまかせているようです。私どもも、今七五反ほど切り開き、今、乾燥させて焼く時期を待っている次第です。大体以上が私共が出発以来よりの経験です。町長様には公務にお忙しいことではげみ下し、お体に気をつけておはつ子より

結婚式の日、また支度の費用等とお世話様になり、その上拝見の祝電まで頂き大変うれしく申し上げます。長年の希望の地です。が予想通りです。どの抵抗もなくなじむことができません。パラグアイ人も住んでますので外国にいる気はしません。日常は勿論位での買物です。牛肉は今最高(百円程度)です。一週月金とありますが肉殺しで食べます。その日本製の横に食べる機です。早く言え

ごみを出すときの五つのルール

- ◎普通ごみ
 - ▼ポリ袋または箱に入れて
 - ▼町内、部落の決められた場所等に収集当日、朝八時三十分頃までに出すようにしてください。
- ◎特別に出るごみ
 - ▼ごみの持ち出し方
 - 何日も前から出されているのを時々見かけますが、町の美観をそこね不衛生です。また犬やねこなどがいたずらしたり、風で飛び散ったりします。
 - 作業の能率をあげるためにダンボール、リソ箱箱位い
- ◎勝手から出るごみ
 - 燃えにくいので、よく水で切つてから袋に入れて出してください。
- ◎ごみの減量に心がけを
 - ごみはできるだけ家庭で処理するよう減量に心がけましょう。
 - また金物、ビン類、ダンボールなどの有価物は町内、部落会、婦人会、子ども会等で廃品回収するなど極力換金につとめるよう心がけましょう。

普通のゴミと一緒に入れてはいけないもの

石、どろ、庭の草、灰、ガラスのかけ、あきびん、あきかん、針金などの燃えないものや、燃焼の恐れのある電球、ヘアスプレーのあき容器などは絶対に燃えるゴミに入れてください。

南米就職

テラーロツシャの彼方から

富津内出身 妻沼ムツ子さん(旧姓伊藤)

大陸の真中のため、気温の格差が大きく冬には霜を見、特に今年は大霜があつたとか、この気布は、亜熱帯性気候ですが、前述のようにパ國は、内陸国ですので日本では想像もつかないような気象状態です。

まず一日のうちに四季があるとよくいわれることですが、午前中が春、昼間は夏、夕方頃が秋、夜中が冬と、まあこの様にわけておりましたが、着いた当初の寒かたは、春の初めに着いたものでしたが、朝夕は寒くて火がなくて、(雨の降る数日前を除いて)布団なし毛布なしでは過せな位位の温度が下がるのですから快適ですが、日中はまた、ガンガンする様な暑さなのでさら面白いのです。

そのためこちらの人達は、早朝に仕事を始め、十一時頃に午食、それから二時頃まで休んで(移住事業団の事務所は、七〇〇〇〜十二〇〇〇、十六〇〇〇〜十八〇〇〇という方式をとっております。また、六時頃まで働く様です。

新谷竹之助殿の 香典返し福祉事業へ

先月二十六日死亡された田町新谷竹之助殿の長男岡太郎さんから社会福祉事業に役立てほしいと現金老万円が寄贈(預託)されました。

ゴミ処理容器類 (ポリ袋、標箋) 販売委託店

ゴミ処理用のポリ袋、標箋販売

佐藤良一(新町) 柳原繁(一番町) 伊藤行三(仲町) 貝田金(畑町) 坂谷行二(蘆原) 佐藤友治(古川町) 佐藤雪雄(新畑町) 奈良定男(川原町) 藤田鉄之助(田町) 竹田タカ(紀久栄町) 宮田ナラエ(仲町) 荒川要八郎(米沢町) 桜庭悦子(夜場町) 五城目地区以外は環境保安指導員(衛生班長)として、なお委託店を若干ふやす予定です。

香典返し福祉事業へ

大陸の真中のため、気温の格差が大きく冬には霜を見、特に今年は大霜があつたとか、この気布は、亜熱帯性気候ですが、前述のようにパ國は、内陸国ですので日本では想像もつかないような気象状態です。

まず一日のうちに四季があるとよくいわれることですが、午前中が春、昼間は夏、夕方頃が秋、夜中が冬と、まあこの様にわけておりましたが、着いた当初の寒かたは、春の初めに着いたものでしたが、朝夕は寒くて火がなくて、(雨の降る数日前を除いて)布団なし毛布なしでは過せな位位の温度が下がるのですから快適ですが、日中はまた、ガンガンする様な暑さなのでさら面白いのです。

そのためこちらの人達は、早朝に仕事を始め、十一時頃に午食、それから二時頃まで休んで(移住事業団の事務所は、七〇〇〇〜十二〇〇〇、十六〇〇〇〜十八〇〇〇という方式をとっております。また、六時頃まで働く様です。

土曜は前述しましたが、テラーロツシャの土は粘土質で雨が降ると、べたべた車や靴につき、まったく歩きにくく、乾くとカンカンに固まります。また赤く、特に肌着類などはすぐ赤くなり、洗滌に手を焼きます。この赤土が井戸などの掘つてみるのとわかるのですがM以上も一様に続いているので驚きます。

驚きます。さて原始林について記してみます。ここは、アマゾンあたりの熱帯性雨林と違い、亜熱帯性の闊葉樹林です。そのビックリする樹木と、そこをくぐり、我々です。一丁した盗刀を持って入ることができず。ただ、グニ、ブヨ、カ、時には毒ヘビもいるようにわが、大の原始林ではありませぬが、いざ木を切り倒して畑を開く。本人の方はまかせているようです。私どもも、今七五反ほど切り開き、今、乾燥させて焼く時期を待っている次第です。大体以上が私共が出発以来よりの経験です。町長様には公務にお忙しいことではげみ下し、お体に気をつけておはつ子より

結婚式の日、また支度の費用等とお世話様になり、その上拝見の祝電まで頂き大変うれしく申し上げます。長年の希望の地です。が予想通りです。どの抵抗もなくなじむことができません。パラグアイ人も住んでますので外国にいる気はしません。日常は勿論位での買物です。牛肉は今最高(百円程度)です。一週月金とありますが肉殺しで食べます。その日本製の横に食べる機です。早く言え